

一般社団法人 武雄杵島地区医師会

理事会会報

令和2年8月21日



福母八幡宮の花手水(大町町)

(一社) 武雄杵島地区医師会

理事会 会報

§ 令和 2 年 度 第 5 回 理 事 会 §

- 日 時：令和 2 年 8 月 2 1 日 (金) 午後 7 時 0 0 分～
- 場 所：武雄杵島地区医師会 2 階会議室
- 出席者 (理事総数 1 7 名・出席者 1 7 名、欠席者は—で抹消)
(定款第 37 条第 5 項により成立することを確認(過半数の出席で成立))
(代表理事)太田光博
(副 会 長)戸原震一、溝口克弘
(理 事)持田和幸、檜崎史彦、松本洋二、森 徹、谷口 亮、藤瀬剛弘、
草野謙一郎、坂本 章、野口 智、田中雅博、森 倫人、沖田光紀、
重村 剛、有島宏明
(監 事)田中裕幸、~~中房淳司~~
(顧 問)古賀義行
- 議 長 太田光博

I. 会長挨拶

皆さん今晚は、連日猛暑が続いておりますが体調はいかがでしょう。熱中症の注意はもちろん必要ですが、新型コロナウイルス感染症も感染者が増え続けている状況です。各医療機関においても、熱中症を含め、新型コロナウイルス感染症の疑い患者が受診される可能性がありますので、より注意していただくようお願いいたします。また、昨日(20日)県医師会で、「郡市医師会新型コロナウイルス感染症連絡協議会」が開催されましたので、協議事項・全理事会報告にて報告させていただきます。

II. 承認事項

1. 会員入会について

- ・令和 2 年 8 月 1 日付 B 会員 川崎 康須彦 (カワサキ ヤスヒコ) 先生
所属：新武雄病院
★承認された

2. 医界佐賀「フリートーク」欄の原稿執筆者の推薦について

- 推薦委員：有島宏明先生 掲載月：1 1 月号
★承認された

3. 「医界佐賀」特集記事へのご寄稿について
テーマ：「各郡市医師会の抱負と取り組み」
推薦委員：太田光博先生 掲載月：10月号
★承認された

4. 日本赤十字社の活動資金へのご協力について
※令和2年度分の活動資金として1口1万円の寄付依頼あり
恒例2口：20,000円の寄付
★承認された

5. 「救急の日」及び「救急医療週間」に係る事業について
期間：令和2年9月6日（日）～9月12日（土）
事業：ケーブルワンによる広報活動、啓発用ポスター・チラシ配布など
※恒例で武雄消防署と白石消防署に2万円ずつの協賛金
★承認された

6. 佐賀県医師会健康スポーツ対策委員会における委員の再推薦について
※日医認定健康スポーツ医からの推薦依頼
推薦委員：重村剛先生
★承認された

7. 大町町高齢者福祉計画策定委員の推薦について
任期：委嘱日～令和3年3月31日
推薦委員：戸原震一先生
★承認された

Ⅲ. 協議事項

1. 南部地区発熱トリアージの開始時期について
《太田光博会長の説明》
行政検査実施の流れについては、前回の理事会でもお伝えしたように濃厚接触者は、帰国者・接触者外来等から佐賀県衛生薬業センターもしくは佐賀大学でPCR検査（200名／日まで）をするという体制となっています。そして、疑い患者については、一般医療機関からの紹介で地域外来・検査センター（佐賀県医師

会・佐賀県健康づくり財団)で検査するという流れがありますが、これは未だに実現しておりません。決まっていることとして、場所は、佐賀メディカルセンターの駐車場内(プレハブ)で、検査方法はLAMP法による遺伝子検査で1日の目安は28検体を扱うということです。行政検査は、最終的には「地域完結型」で済ませるという目標があるため、必ずどこかで実施する必要があります。当地区では、1日10検体を「だ液によるPCR検査」で対応する予定ですが、白石や江北の患者については、佐賀の地域外来・検査センターに紹介する方が近い場合もありますので、武雄だけ実施するのではなく、佐賀のスタートに足並みを揃えたいと考えております。また、昨日の協議会において、県から補助金が支給されるのが10月以降と説明されました。そのため、武雄だけ始めても運転資金が不足しており、開始時期について先生方の意見をいただければと思います。

※上記説明に関してさまざまな協議が行われ、開始時期は「地域外来・検査センター」が開設し、資金繰りの目処が立ち次第開始する予定になった

2. 「糖尿病・肝がん市民公開講座」について

※例年開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されることから市民公開講座は行わず、他の代替案を検討することになった

IV. 各担当理事報告

1. 全理事会報告(太田 光博会長)

・郡市医師会新型コロナウイルス感染症連絡協議会についてです。現在佐賀県では、281床の重症者・中等症者・軽症者用の病床が確保されております。また、無症状者用に、アパホテル佐賀駅前中央で約230室が確保されています。この281床の確保病床数の中で、8月18日現在の利用実績としては、即応病床数170床に対して40名が利用しているという状況です。ちなみに、アパホテルは10名利用されております。そして、佐賀県独自の医療提供体制のレベルを示す「コロナMシフト」において、現在は入院患者40名以上であることから「フェイズ3(蔓延期)」となっております。今後の見込みとしては、ピーク時の患者は入院患者165名(うち重症患者24名)、宿泊療養者78名で合計243名になると考えられております。そして、医療機関・介護施設等におけるクラスターへの備えについてです。陽性の患者は原則入院となりますが、施設の利用者で入院ができない方や、障害者が場所を移動すればパニックを起こす可能性があり、施設内に留まることもあり得るということです。その施設に留まった患者の対応については、DMAT等に依頼するという流れになっております。DMAT等は本来災害時のチームであるため、さまざまな議論があったようですが、現在の対応としてはDMAT等に依頼するという話になっております。

・令和2年度佐賀県原子力防災訓練第1回全機関会議についてです。これは、原子力災害の特殊性に鑑み、防災業務関係者の防災対策に対する習熟や防災関係機関相互の連携協力体制の強化等を目的として開催されているものです。今年度は、新型コロナ

ウイルス感染症の影響により、訓練はできていないということでした。

・第 24 回佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会についてです。杵藤地区では、鹿島市の志田知之先生が新たに委員に選任されております。

・九州医師会連合会についてです。今年度は宮崎が担当となっておりますが、現段階では 11 月 28 日（土）・29 日（日）に予定通り開催されるようです。

・新しく開設者・管理者となられた会員のためのオリエンテーションが 10 月 8 日（木）に開催されます。当地区では、原田内科医院の安東栄治先生が該当されています。

・令和 2 年医療施設静態調査、患者調査及び受療行動調査への協力についてです。これらの調査は 3 年周期で行われていますのでご協力いただくようお願いします。

・新型コロナウイルス感染症対応下での医業経営緊急調査結果についてです。以前各医療機関に調査があったと思いますが、この調査の回答率は 46%で 80%以上の施設が減収になったということです。その中で特に、小児科と耳鼻科の影響が大きかったとの事です。

・佐賀県医師連盟常任執行委員会についてです。2 年後の第 26 回参議院議員比例代表選挙の候補者は引き続き自見はなこ先生を推薦するという事です。

V. 報告事項

1. 佐賀県医師会「日医かかりつけ医機能研修制度令和 2 年度応用研修会」の開催について

日時：令和 2 年 9 月 13 日（日）10：00～17：15

場所：武雄杵島地区医師会 2 階会議室

※5 月 24 日開催の延期分であり、当日は DVD による放映を行います

2. 救急の日ポスター及び CAB+D カードについて

※各医療機関へ配布いたします

3. 令和 2 年度麻薬年間報告、麻薬取扱者免許継続申請の周知について

日時：令和 2 年 10 月 19 日（月）10：00～12：00、13：00～16：00

場所：杵藤保健福祉事務所 2 階大会議室

4. 佐賀県医師連盟の入会促進について

※医師連盟未加入の先生方への新規入会について働きかけの依頼がっております。未加入の先生方においては、入会のご検討をお願いいたします。

5. 職員の退職について

令和2年8月31日付 准看護科教務 江口 聖子

6. 令和2年9月行事予定

3日(木)木曜会 13:00～ 2階会議室およびweb

13日(日)日医かかりつけ医機能研修制度令和2年度応用研修会
10:00～17:15 2階会議室

18日(金)理事会 19:00～ 2階会議室

※理事会報は医師会ホームページからもご覧いただけます。

会員専用ページへのログインが必要です。

ログインID: tkma パスワード: 250629

【 広報担当理事 谷 口 亮】

【 〃 田 中 雅 博】

令和2年8月25日